

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月20日

鹿児島市長

殿



提出者

住 所 鹿児島市宇宿2丁目5番35号

氏 名 株式会社坂下組 鹿児島支店

支 店 長 野村 和義

電話番号 099-258-0171

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社坂下組 鹿児島支店
事業場の所在地	鹿児島市宇宿2丁目5番35号
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	大分類：建設業 中分類：総合工事業 小分類：一般土木建築工事業
② 事業の規模	前年度完成工事高 ￥1,995,905,700 (鹿児島支店)
③ 従業員数	3人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙①のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙②のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別添 内訳表	
	排 出 量	別添 内訳表【A】	t
	(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中間処理施設で行う処分業者に依頼し、産業廃棄物の削減、再資源化に努めた。 ・ 発注の際、梱包養生材を簡易にするように努めた。 			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別添 内訳表	
	排 出 量	別添 内訳表【B】	t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中間処理施設で行う処分業者に依頼し、産業廃棄物の削減、再資源化に努める。 ・ 発注時に梱包養生材を簡易にするように依頼する。 			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンテナBOXを各現場に設置し、種類ごとに分別を行った。 		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンテナBOXの設置、仕分けをして投入する。 		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別添 内訳表	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別添 内訳表【C】	t
	（これまでに実施した取組） ・汚泥を安定処理して埋戻しに使用した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別添 内訳表【D】	t
	（今後実施する予定の取組） ・汚泥を安定処理して埋戻しに使用する。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別添 内訳表	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別添 内訳表【E】	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別添 内訳表【F】	t
（これまでに実施した取組） ・該当なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別添 内訳表	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別添 内訳表【G】	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別添 内訳表【H】	t
（今後実施する予定の取組） ・該当なし			

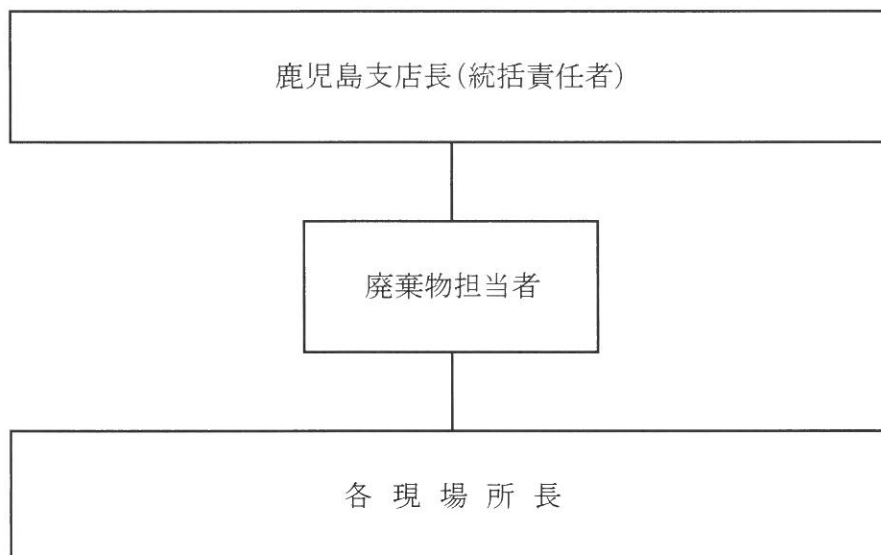
(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別添 内訳表	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別添 内訳表【I】	t
	(これまでに実施した取組) ・該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別添 内訳表	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別添 内訳表【J】	t
	(今後実施する予定の取組) ・該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別添 内訳表	
	全処理委託量	別添 内訳表【K】	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別添 内訳表【L】	t
	再生利用業者への処理委託量	別添 内訳表【M】	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別添 内訳表【N】	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別添 内訳表【O】	t
	(これまでに実施した取組) ・優良認定処分業者に処理の依頼をした。 ・中間処理施設で処分を行う業者に依頼し、廃棄物の削減、再資源化になるように努めた。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別添 内訳表	
	全処理委託量	別添 内訳表【P】	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別添 内訳表【Q】	t
	再生利用業者への 処理委託量	別添 内訳表【R】	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別添 内訳表【S】	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別添 内訳表【T】	t
	(今後実施する予定の取組) ・優良認定処理業者に委託する。 ・中間処理施設で行う処分業者に依頼し、産業廃棄物の削減、再資源化を図る。		
※事務処理欄			

統括責任者	支店長： 野村 和義
廃棄物担当者	建築課長： 草木 達彦
役割	廃棄物処理に関する検討 廃棄物処理方針の策定 廃棄物処理計画の作成 処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 委託契約の確認 その他関係する事項

廃棄物管理組織図



産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)処理計画書 廃棄物の種類が複数ある場合この表を使用してください

(お願い:2種類までは計画書に記載することができますが、集計の都合上、なるべくこの表をご使用ください)

別添内訳書

廃棄物の排出の抑制に関する事項	がれき類	木くず	廃プラスチック類	金属くず	ガラス・コン(※)	紙くず	汚泥	建設混合廃棄物(※)	コンクリートがら	アスコンがら	スレート(アスベスト)	石綿含有産業廃棄物	数字(t)
													合計
廃棄物の排出の抑制に関する事項													
①現状(前年度実績) 排出量【A】	2,970	25,103	11,927	2,547	17,890	0,675	1,089,380	129,000	879,980	195,490	2,960	2,960	2,360,882
②計画(今年度目標) 排出量【B】	5,630	19,273	13,437	4,247	3,000	0,675	2,750,000	142,030	1,323,920	25,800			4,288,012
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項													
①現状(前年度実績) 自ら再生利用を行った量【C】							713,400						713,400
②計画(今年度目標) 自ら再生利用を行う量【D】							1,650,000						1,650,000
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項													
①現状(前年度実績) 自ら熱回収を行った量【E】													0,000
②計画(今年度目標) 自ら熱回収を行った量【F】													0,000
①現状(前年度実績) 自ら熱回収を行った量【G】													0,000
②計画(今年度目標) 自ら熱回収を行った量【H】													0,000
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投棄処分に関する事項													
①現状(前年度実績) 自ら埋立処分を行った量【I】													0,000
②計画(今年度目標) 自ら埋立処分を行う量【J】													0,000
全処理委託量【K】													
①現状(前年度実績) 優良認定処理業者へ処理を委託した量【L】	2,970	24,690	11,140	1,700	14,230		314,380	129,000	243,540				741,650
②計画(今年度目標) 優良認定処理業者へ処理を委託した量【M】									629,760	195,490			825,250
①現状(前年度実績) 認定熱回収業者へ処理を委託した量【N】													0,000
②計画(今年度目標) 認定熱回収業者へ処理を委託した量【O】													0,000
全処理委託量【P】													
①現状(前年度実績) 優良認定処理業者へ処理を委託する量【Q】	5,630	19,273	13,437	4,247	3,000	0,675	1,100,000	142,030	1,323,920	25,800			2,638,012
②計画(今年度目標) 優良認定処理業者へ処理を委託する量【R】	5,630	18,860	12,650		3,000	0,675	1,100,000	142,030	597,620				1,880,465
①現状(前年度実績) 再生利用業者へ委託する量【S】									726,300				726,300
②計画(今年度目標) 再生利用業者へ委託する量【T】													0,000
①現状(前年度実績) 認定熱回収業者へ処理を委託した量【U】													0,000
②計画(今年度目標) 認定熱回収業者へ処理を委託した量【V】													0,000

※ガラ・コン=ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(廃石膏ボードもガラ・コンの項目です)

※建設系の廃棄物で、品目ごとの仕分けが不可能な場合は、建設混合廃棄物として記入してください。